

計画	計画の項目	復興計画の小項目	調査対象	村・県の調査実施を所管する部局	調査から得られる成果・計画等	調査・計画をふまえて想定される事業等	
前提	1. 安全環境の確保	(1)住民の暮らしを脅かす恐れのある危険個所の点検・調査・分析	<p>【農林施設自体の点検】</p> <p>①ため池・水路・農道等農業施設の実態及び農業以外の利用可能性等の検討</p> <p>②農地の土地利用等(荒廃地の有無、作付け状況、土地所有者・耕作者と農地の利用状況など)</p> <p>【施設を管理する団体等の点検】</p> <p>③管理主体、管理方法、対応等(水利組合、集落の担い手等の実態把握)</p> <p>【地域の安全環境の調査】</p> <p>④地滑り地域や土石流危険渓流近傍の農地・農業施設の安全点検</p>	<p>青字は県関係</p> <p>①農地係・産業振興係 農地整備課</p> <p>②産業振興係・農政係・農地係</p> <p>③産業振興係・農政係</p> <p>④農地係 地滑り関連の3部局 (建設・林務・農林)</p>	<p>①農地・農業施設の現状把握・データ・ベースの作成・今後の整備地域決定の資料</p> <p>②集落単位の土地利用計画・残すべき農地の明確化(ゾーニング)</p> <p>③5年後の地域の農地、農業の担い手の有無等データ・ベースの作成・今後の整備地域決定の資料</p> <p>④農地や農業施設の安全確保と将来の農地や施設の確保</p>	<p>() は注記の事業名を示す</p> <p>C1(1)1.①ほ場整備</p> <p>C1(6)地すべり対策事業</p>	
		(2)(略)新たな「栄村地域防災計画(仮称)」の策定	<p>【集落内の道路・農道の検討】</p> <p>①避難所に通じる道路(集落内道路)安全検討(冬期の除雪体制、雪害救助員制度も含めて)</p>	<p>①行政係・建設係・定住福祉係</p>	<p>①復興村営住宅の設置と併せた集落計画</p> <p>②冬期雪害対策方針の材料</p>	<p>C1(1)2.①農業集落道整備</p>	
		(3)防災教育、防災訓練等の検討					
		(4)災害時の情報伝達等の検討					
2. 地域資源の積極的な活用	(1)各集落における地	(2)地域資源の発掘、分析と活用方法の検討	<p>【地域資源の施設、産物、文化】</p> <p>①耕作放棄地(利用の可能性の有無)、古道(里道)水路等の構造物</p> <p>②農産物、山菜等の資源</p> <p>③農地、森林、集落等の文化的景観(住居、水路、道路等)</p>	<p>①産業振興課係・農地係 農地整備課・普及センタ</p> <p>②産業振興係・農政係</p> <p>③教育委員会・企画財政係</p>	<p>①5年後の地域農業・農地の姿</p> <p>②特産資源の直販等の想定</p> <p>③重要文化的景観選定の基礎資料提供</p>	<p>C1(13)復興整備宇協計画</p> <p>・文化庁所管：重要文化的景観選定のための調査</p>	

	3. 集落ごとの特色ある復興	(1)二つの前提を結びつけ、集落の独自性をふまえた復興					
		(2)集落が復興の主役であり、それを行政が支援する	【集落内の状況】 ①集落の担い手の有無等	①産業振興係・農政係 普及センター・農政課	①5年後の集落の姿	C4農業復興総合支援事業	
基本方針	1. 暮らしの拠点・集落の復興・再生	(1)被災住宅等の環境改善(復旧機の緊急的課題)	【豪雪・農村の生活環境・特性】 ①住居と農地との関係の把握 ②新たな住居、住人の農業参画 ③冬期間の生活環境の調査(除雪体制・集落内道路整備)	①定住福祉係・住宅係 ②定住福祉係 ③定住福祉係・建設係	①復興村営住宅、個人復興住宅の居住者の農業参画 ②集落内道路計画、集落内除雪計画のための材料	C1(1)2.⑤集落防災安全施設整備	
		(2)防災拠点としての集落施設の整備	【防災拠点】 ①集落中心施設(公民館・集落センター等)の検討 ②集落内道路の除雪、融雪、管理	①建設係 ②建設・住宅係	①集落内施設計画 ②集落内道路計画(道路配置、維持管理)	C2活性化プロジェクト支援 C9木質バイオマス緊急整備 C1(1)2. ①農業集落道整備 ⑤集落防災安全施設整備 ⑥地域農業活動拠点施設整備	
	2. 農業を軸に資源を活かした新たな産業復興	(1)被災した農地・農業施設の復旧(復旧期の緊急的課題)	【復旧農地】 ①被災農地の実態把握(特に畑地と、復旧事業後の状況) ②復旧事業の対象と導入状況 ③復旧後の作付け状況・担い手 ④施設の維持管理の実態と今後の方針	①農地係 農地整備課 ②農地係 ③産業振興係・農地係 ④農政係・産業振興係			C1(1)1.⑤農用地の改良又は保全
		(2)農林地の整備と担い手の育成-未整備地への対応と周辺森林との一体的整備-	【地域の目標とする農業】 ①全村の農地(水田団地、畑地団地単位)の実態把握(整備状況・利用状況) ②農地・農業施設の維持管理の実態 ③各地域の農業の把握(集落営農組織の実態、後継者・新規移住者等の担い手、生産物の生産・販売等の実態)	①農地係 ②農地係 ③農政係・産業振興係・定住福祉係・住宅係	①農地・農業施設のデータ・ベースの作成・今後の整備地域決定の材料 ②集落単位の土地利用計画・残すべき農地の明確化(ゾーニング) ③集落ごとの農業計画の作成		C1(1)1.①ほ場整備 C4農業復興総合支援事業

	(3)「自慢・安心・安全」の生産・加工・販売の構築－農業の6次産業化の推進－	【農業の6次産業化の検討】 ①集落単位の農業生産、山菜生産、加工の実態等 ②村全体の数量把握	①産業振興係・農政係 (農協・森林組合・振興公社) 農政課・普及センター・ 農地整備課・林務課	①新たな産業計画(村おこし計画)	C4農業復興総合支援事業
	(4)新たな産業の創出				
	(5)森林計画の策定と森林資源の活用	【農林地の一体的整備の可能性】 ①農地周辺の林地の検討調査	①森林組合・農地係 農地整備課・林務課	①農地周辺の林地との一体的整備(農地の日照条件改善等目的)	C1(1)1.①ほ場整備 C1(11)森林整備事業
3. 災害に強い道路ネットワークの	(1)村外との幹線道路の設置－村が孤立しない道路の新設－				
	(2)村内の集落間連絡道路の構築－集落が孤立しない道路網の構築－	【集落間道路と安全性の検討】 ①集落間連絡道、農道、林道及び里道の実態調査(道路台帳をもとに) ②道路危険個所の調査(雪崩・土砂崩壊等)	①建設係・農地係	①村内道路ネットワーク計画	C1(1)2.①農業集落道整備
	(3)交通安全、安全施設及び道路周辺の交通環境の整備	【道路・農道の安全確保の検討】 ①集落内道路や農道における安全施設、安全構造の調査(道路と区画との関係、進入路の構造等の把握)	①農地係 農地整備課	①村内一般道路の安全計画 ②圃場内道路の安全性と維持管理の省力化(道路構造、進入路と区画の関係、進入路、法面除草等の安全性)	C1(1)1.①ほ場整備 ①農道整備
	(4)高齢者が利用出来る交通体系の整備				

(注) 農水省所管の事業

C1農山漁村地域復興基盤総合整備事業、C2農山漁村活性化プロジェクト支援事業、C3震災対策・戦略作物生産基盤事業、C4被災地域農業復興総合支援事業、C5略、C6略、C7略、C8略、C9木質バイオマス施設緊急整備事業

C1農山漁村地域復興基盤総合整備事業の対象事業のうち、関連すると事業をあげると以下のようになる

(1)復興基盤総合整備事業、(2)農地整備事業、(3)水利施設整備事業、(4)農地防災事業、(6)地すべり対策事業、(8)農業集落排水事業、(9)草地畜産基盤整備事業、(10)畜産環境総合整備事業、(11)森林整備事業

このうち、(1)復興基盤総合整備事業は、さらに、1. 農業生産基盤整備(①圃場整備、②農業用排水施設整備、③農道整備、④農用地開発、⑤農用地の改良または保全)、2. 集落生活環境施設整備(①農業集落道整備、②営農飲雑用水施設整備、③農業集落排水施設整備、④農業施設等用地整備、⑤集落防災安全施設整備、⑥地域農業活動拠点施設整備、⑦集落土地基盤整備)などがある。